



平成 17 年 1 月 6 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ク レ オ
代表者の役職・氏名 代表取締役社長 川畑 種恭
(JASDAQ ・ コード 9 6 9 8)
問合せ先役職・氏名 経営企画室 室長 土屋 淳一
(0 3 - 3 4 4 5 - 3 5 0 3)

ヤフー株式会社との資本・業務提携ならびに 第三者割当による新株式発行に関するお知らせ

株式会社クレオ（本社：東京都港区、代表取締役社長：川畑種恭 以下、クレオ）は、ヤフー株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：井上雅博 以下、ヤフー）との間で資本・業務提携に合意したのに伴い、平成 17 年 1 月 6 日開催の取締役会において、第三者割当による新株式発行に関し、以下の通り決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 資本・業務提携の主旨及びその内容

クレオとヤフーは、このたび、IT 関連分野における業務提携を目的とした資本提携を行うことで合意いたしました。この合意によって、ヤフーはクレオの第三者割当による新株式発行（平成 17 年 1 月 26 日予定）の引受けを行うことにより、増資後の発行済み株式総数の 36.9%を取得する予定です。両社は、両社の経営資源の有効活用と経営基盤の一層の充実向上を図ることを目的として業務提携を行なうことで合意し、資本提携を実施することになったものです。

クレオは、創業以来の実績を有するシステム開発事業、毛筆ソフト「筆まめ」を代表とするコンシューマ向 PC ソフト事業、企業の基幹業務（会計と人事給与）向けパッケージソフトの C B M S 事業、連結子会社であるクリエイトラボ社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：廣岡享 以下、CCL）によるヘルプデスク事業の 4 つの事業を展開してまいりました。

この間、コンシューマ向 PC ソフト事業では「筆まめ」が毛筆ソフト市場のパイオニアとして 15 年連続でシェア No.1 を獲得、C B M S 人事給与は中堅企業向けの人事給与ソフト市場でやはりシェア No.1 を獲得するなど、大きな成功を収めてまいりました。また、システム開発事業では 30 年以上の実績と 700 名以上（注 1）のエンジニアを擁する開発体

制がお客様から大きな信頼を獲得しており、CCL はヘルプデスク事業で着実な成功を収めた結果、1986 年 9 月創業以来 18 年連続黒字を計上するなど、着実に成長を遂げてまいりました。

しかし、クレオを囲む経営環境は益々厳しさを増しており、このような環境下でこれまでよりも急速な成長を遂げるには、有力なパートナーとの協業が必要と考えておりました。

一方、ヤフーは、増大するサービス開発ニーズに応えるため開発のスピードアップおよび品質の更なる向上に向けて、テクノロジーパートナーとの連携を模索しておりました。

上記のような両社それぞれの背景から、業務提携の可能性について両者間で協議を重ねてまいりましたが、

- ・ クレオの有するエンジニアリソースがヤフーのニーズを有効に補完しうること
- ・ 上記に留まらず、クレオがこれまで蓄積してきたノウハウ・ブランドが、インターネットの総合情報サイトとして圧倒的な強さを誇るヤフーと組むことで、より強力なビジネス構築のチャンスとなりうること

との判断に至り、業務提携を目的とした資本提携を実施することになったものです。

(注1) 協力会社 SE を含む人数。クレオ単体では、約 300 名

2. 新株式の発行要領

| | | |
|---------------------------------------|---------------------|-----------------|
| (1) 発行新株式数 | 普通株式 | 3,500,000 株 |
| (2) 発行価額 | 1 株につき | 金 467 円 |
| (3) 発行価額の総額 | | 1,634,500,000 円 |
| (4) 資本組入額 | 1 株につき | 金 234 円 |
| (5) 資本組入額の総額 | | 819,000,000 円 |
| (6) 申込期日 | 平成 17 年 1 月 25 日(火) | |
| (7) 払込期日 | 平成 17 年 1 月 26 日(水) | |
| (8) 配当起算日 | 平成 16 年 10 月 1 日(金) | |
| (9) 割当先及び株数 | ヤフー株式会社 | 3,500,000 株 |
| (10) 前記各号については、証券取引法による届出の効力発生を条件とする。 | | |

(注) 発行価額の決定方法

発行価額は、直前営業日よりさかのぼり 3 ヶ月間の価額、すなわち平成 16 年 10 月 6 日(水)から平成 16 年 12 月 10 日(金)までの日本証券業協会が公表した当社株式の最終価額および平成 16 年 12 月 13 日(月)から平成 17 年 1 月 5 日(水)までの株式会社ジャスダック証券取引所が公表した当社株式の最終価額の平均値 464.94 円を参考として、467 円としました。

以 上

【ご参考】

1. 今回の増資による発行済株式総数の推移（資本金の推移）

現在の発行済株式総数 5,997,319 株 （平成 17 年 1 月 5 日現在）

（現在の資本金 2,330,650 千円）

今回の増加株数 3,500,000 株

（増加資本金 819,000 千円）

増資後発行済株式総数 9,497,319 株

（増加後資本金 3,149,650 千円）

〔平成 17 年 1 月 5 日現在の
株式総数に基づき算出〕

（注）平成 12 年 8 月 1 日に発行されたストックオプションは平成 14 年 6 月 17 日より 3 年間の権利行使期間に入っております。

2. 増資の理由及び資金の用途等

（1）増資の理由

当社及びヤフー株式会社は両社の保有する経営資源を相互に活用し、両社事業の強化拡大をはかることを目的とした資本提携に合意し、本第三者割当増資をおこなうものです。

（2）増資調達資金の用途

本第三者割当増資による資金の用途につきましては、新株式発行価額の総額 1,634 百万円から発行諸費用の概算額 10 百万円を差し引いた差額については、ソフトウェア開発等の研究開発資金に充当する予定です。

（3）業績に与える見通し

既に公表している平成 17 年度の予想業績には影響を与えない見通しです。

（4）株主への利益配分等

利益還元を経営の重要な政策の一つと考えており、業績と今後の事業展開を考慮し、適正な利益配分を継続することを基本方針としております。今年度は、10 円配当予想であります。今後、業績向上に努め株主の皆様への利益配分に向けて努力する所存です。

（5）発行価額の決定方法

発行価額は、直前営業日よりさかのぼり 3 ヶ月間の価額、すなわち平成 16 年 10 月 6 日(水)から平成 16 年 12 月 10 日(金)までの日本証券業協会が公表した当社株式の最終価額および平成 16 年 12 月 13 日(月)から平成 17 年 1 月 5 日(水)までの株式会社ジャスダック証券取引所が公表した当社株式の最終価額の平均値 464.94 円を参考として、467 円としました。

（6）割当先の概要

別紙のとおり

（7）割当新株式の譲渡報告に関する事項

当社は割当先との間において、割当新株式について継続保有及び預託に関する

取り決めはありません。ただし、割当先との間において、割当新株式効力発生日（平成 17 年 1 月 26 日）より 2 年間において、当該割当新株式の全部又は一部を譲渡した場合には、直ちに譲渡を受けた者の氏名及び住所、譲渡株式数、譲渡日、譲渡価格、譲渡の理由、譲渡の方法等を当社に書面にて報告する旨の確約書を得る予定であります。

(8) 今後の増資についての考え方

今後の事業展開並びに資金需要、業績の見通しを踏まえたうえで、慎重に検討します。

(9) 増資日程(予定)

- 平成 17 年 1 月 6 日（木）新株式発行決議取締役会
- 平成 17 年 1 月 6 日（木）有価証券届出書提出(関東財務局)
- 平成 17 年 1 月 6 日（木）記者クラブで発表資料投函
- 平成 17 年 1 月 7 日（金）新株式発行取締役会決議公告
- 平成 17 年 1 月 22 日（土）届出の効力発生
- 平成 17 年 1 月 25 日（火）申込期日
- 平成 17 年 1 月 26 日（水）払込期日
- 平成 17 年 1 月 26 日（水）資本組入日、効力発生日

(10) 増資後の大株主の状況

本第三者割当増資が予定通り振り込まれた場合には、ヤフー株式会社は、当社の主要株主である筆頭株主になる予定でございます。

| 順位 | 株主名 | 持株数 | 持株比率 |
|---------|--------------|----------|--------|
| 1 | ヤフー株式会社 | 3,500 千株 | 36.9% |
| 2 | 川畑 種恭 | 340 千株 | 3.6% |
| 3 | (株)みずほ銀行 | 279 千株 | 2.9% |
| 4 | (株)クレオ | 273 千株 | 2.9% |
| 5 | 富士通(株) | 189 千株 | 2.0% |
| 6 | 大谷 武彦 | 182 千株 | 1.9% |
| 7 | クレオ従業員持株会 | 177 千株 | 1.9% |
| 8 | 竹田 和平 | 110 千株 | 1.2% |
| 9 | 明治安田生命保険相互会社 | 100 千株 | 1.1% |
| 10 | 日本生命保険相互会社 | 100 千株 | 1.1% |
| 発行済株式総数 | | 9,497 千株 | 100.0% |

(注) 1 . 上記は平成 16 年 9 月 30 日現在の株主名簿上の株式数に、今回の第三者割当増資で増加する予定株式数を加算したものです。

(11) 過去3年間に行われたエクイティ・ファイナンスの状況等

エクイティ・ファイナンスの状況

| 年 月 日 | 増 資 額 | 増資後資本額 | 増資後資本準備金 |
|------------|-------|----------|----------|
| 平成14年8月22日 | 67百万円 | 2,330百万円 | 3,035百万円 |

過去3決算期間及び直前の株価等の推移

| | 14年3月期 | 15年3月期 | 16年3月期 | 17年3月期 |
|-------|--------|--------|--------|--------|
| 始 値 | 738円 | 492円 | 312円 | 407円 |
| 高 値 | 830円 | 500円 | 590円 | 665円 |
| 安 値 | 440円 | 420円 | 280円 | 391円 |
| 終 値 | 494円 | 430円 | 407円 | 650円 |
| 株価収益率 | 120.5倍 | -倍 | 113.4倍 | -倍 |

(注) 1. 株価収益率は決算期末の株価(終値)を決算期末の1株あたり当期純利益で除した値です。

2. 17年3月期は平成16年4月1日から平成17年1月5日迄のものです。

(12) ファイナンシャルアドバイザー

有限会社青木国際アドバイザリー(代表者:青木繁、URL: www.aokiadvisory.jp)

以 上

【別紙】割当先の概要

| | | | |
|-------------------|-----------------------------|---|---|
| 割当先の氏名又は名称 | | ヤフー株式会社 | |
| 割当株数 | | 3,500,000株 | |
| 払込金額 | | 1,634,500,000円 | |
| 割当先の内容 | 本店所在地 | 東京都港区六本木六丁目10番1号 | |
| | 代表者の役職・氏名 | 代表取締役社長 井上 雅博 | |
| | 資本の額 | 6,503百万円 (2004年9月末現在) | |
| | 発行済株式総数 | 3,773,192株 (2004年9月末現在) | |
| | 事業の内容 | インターネット上の広告事業、 ブロードバンド関連事業、 オークション事業等 | |
| | 大株主及び持株比率 (2004年9月30日現在) | ソフトバンク(株) 41.9% ヤフーインク 33.5% | |
| | 主な経営成績・財務状況(単体) | | |
| | 売上高 | 70,308百万円(2004年3月期) | |
| | 営業利益 | 40,939百万円(2004年3月期) | |
| | 経常利益 | 41,104百万円(2004年3月期) | |
| | 当期利益 | 24,322百万円(2004年3月期) | |
| | 総資産 | 80,905百万円(2004年3月末現在) | |
| | 株主資本 | 59,940百万円(2004年3月末現在) | |
| | 当社との関係 | 出資関係 | 当社が保有している取得者の株式の数 |
| 取得者が保有している当社の株式の数 | | | -株 |
| 取引関係等 | | 営業取引 | ヤフー株式会社の個別サービス(Yahoo!フォトなど)での連携やヤフー株式会社からの開発案件受注などで取引実績があります。 |
| | | 営業取引以外の取引 | 該当事項はありません |
| | | 設備の賃貸借関係 | 該当事項はありません |
| 人事関係 | 該当事項はありません | | |
| 当該株式保有に関する事項 | | 発行日から2年間において譲渡した場合には、その旨を当社に報告する旨の確約を得る予定であります。 | |

以上